

● 広報

# おぐら



2025

6

No. 848

## わが しゅ 白い森でかがやく“若い衆”②

家族で畜産業を営む渡部恭兵さん（東原）は、おもに子牛市場向けの繁殖牛を飼育しています。

渡部さんは、「昨今の物価高騰などで、畜産に関わる仕事は大変な状況が続いていますが、皆さんに喜んでもらえるような牛を育てて、小国の畜産業を盛り上げていきたいです。」と仕事に対する意気込みを話してくださいました。

# “健やか小国っ子”を育む

～親子が笑顔で過ごせる町を目指して～



本町では令和6年度において、「第3期子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。この計画では、「親と子のいきいきとした笑顔かがやくまち」を基本理念として、すべての子どもと親が笑顔で過ごし、また、安心して子どもを産み育てることができる町を目指し、これまで取り組んできた各種施策を継続し、さらに子育て支援に関する取り組みを充実させていくこととしました。

今回は、この計画を踏まえた具体的な取り組みについて紹介し、本町における子育て支援のあり方を考えていきます。

## 少子化の状況

国の人口動態調査のまとめによると、令和6年度中の全国の出生者数は72万9888人であり、前年の75万8631人と比較して5.0%減少し、9年連続で過去最少を更新するなど、少子化の進行は全国的な問題となっています。本町においても令和6年度の出生者数は20人で、前年度比で8人減少し、少子化が進行している状況です。一方、令和2年の国勢調査において、山形県の共働き世帯率は59.9%で全国2位の水準となっているほか、三世帯同居率についても全国1位ではあります。20年前の調査結果と比べて14.2%減少するなど、共働き世帯の増加や核家族化が進んでいます。一般的に、共働きや核家族化は、少子化を加速させる傾向があるとされています。

子育て支援の拠点  
「子育て支援センター」

産後から就学前の時期における子育て支援の拠点である「子育て支援センター」は平成14年に設置し、就学前の児童と保護者を対象として各種事業の開催や、親子の交流・子育て相談等を実施しています。

子育て支援センターにおいて、月曜日から金曜日の平日に行っている「なかよし広場」では、保育士が事業を企画して、子どもや保護者との交流を通して、子育ての仲間づくりや、子ども同士の出会いの場を提供しています。子どもたちは保育士や子ども同士で楽しく時間を過ごし、保護者のかたも保育士を含め、保護者同士で会話をしながら、子育てに関する情報交換を行っています。また、このなかよし広場の対象は、就学前の子どもとその保護者として

ため、保育園入所前や、里帰り出産の期間など短期間の利用も行うことができます。本町で里帰り出産を行い、2人のお子さんと一緒になかよし広場を利用して渡邊紗弓さん（神奈川県在住）にお話をうかがいました。「冬の期間になかよし広場を親子で利用しました。小国の冬は雪が降るため屋外で遊ぶことができず、子どもたちも雪あそびができる年齢になっていないため、屋内で安心して子ども



▲渡邊紗弓さんと央都（おと）さん

も遊ばせることができるこの広場はとても助かっています。また、保護者同士の交流の場としての役割もあると感じており、育児の話に限らず、仕事やプライベートの話などもしながら、リフレッシュの時間としても利用させていただいています。」

子育て支援センターにはほかに、月に2〜3回程度、保護者向けの事業として専門の講師を招き、ヨガやエアロビクス、セルフマッサージなどといった講座を行い、その間、センター保育士が子どもたちのお世話をする「子育て講座」や、親とお子さんの肌のふれあいを通して、お互いの体と心のケアを行う「タッチケア」教室を実施しています。この講座は子育て期の保護者のケアに配慮した内容となっており、子育ての悩みや質問を共有し、解決への道のりを見つける場としても機能しています。



▲子育て講座「ヨガ」の様子



▲子育て支援センター実施の「タッチケア」

特集 “健やか小国っ子” を育む ～親子が笑顔で過ごせる町を目指して～

楽しみながら見守る  
「放課後児童クラブ」

小学校入学後の主要な子育て支援の一つである「放課後児童クラブ(中央児童室)」は、町立小学校に就学している児童が保護者の仕事などの理由により、日中家庭において保護を受けることができないときに、必要な生活指導等を行い児童の健全な育成を図ることを目的に、小国小学校内に設置しています。今年度は定員80人のうち、小学5年生を除く1〜6年生69人が利用しており、保育士7人で対応しています。

放課後児童クラブでは、宿題を行う時間や自由に遊ぶ時間などが設けられ、子どもたちがそれぞれの活動を行っています。宿題を行う時間では、子どもたちが宿題に取り組んでいる姿が見られましたし、一方、自由遊びの時間では、学年の垣根を超えてボードゲ

ームやけん玉などを楽しんでいました。こうしたメリハリのある生活指導の実施も、学童保育の特徴であるといえます。利用している小国小学校2年生の舟山恵菜さん・希菜さんの保護者である舟山絵里さん(東原)は、「私たちのように共働きをしている世帯にとつて、低学年の子どもたちは親が帰宅するまで子どもだけで家にいることは難しいので、学童保育はとても心



▲舟山絵里さんと恵菜さん・希菜さん

強い存在です。また、児童室の先生がたも手厚くサポートしてくれて、子どもたちも同学年だけではなく他の学年の子どもたちとも一緒に、学校とは違った遊びや経験ができると嬉しそうに話してくれました。」と利用についての感想をお話いただきました。

地域で、気持ちで支えあう  
「ファミリー・サポート・センター」

子育てを地域で相互援助する取り組みとして、本町では「ファミリー・サポート・センター」制度を実施しています。

この取り組みは、子育てのお手伝いをしたいかた(協力会員)と、手伝いを必要としているかた(利用会員)、協力を利用のどちらも兼ねるかた(両方会員)が登録し、育児支援のマッチングを行う制度です。利用会員は、町外通勤や残業のために学童保育などの保育所終了時間までに迎

えに行くことができない場合などに利用することができません。お手伝いを行う協力会員は、会員登録にあたってセンターが主催する講習会等に参加し、保育知識や技術向上を図ったうえで会員となるため、お互いに安心して制度を利用できます。現在、本町では協力会員9人、利用会員14人、両方会員2人の計25人が加入しています。

利用会員として本制度を利用している小国小学校5年生



▲渡部妙英子さんと瑛大さん

特集 “健やか小国っ子”を育む ～親子が笑顔で過ごせる町を目指して～

の渡部瑛大さんの保護者の渡部妙英子さん（小国町）にお話をうかがいました。「私は町外で勤務しており、勤務の関係上子どもの送迎が難しいことが多いため、この制度を利用しています。子どもが陸上スポーツに入っていることもありその送迎や、大雨などの突発的な原因で通学班での徒歩通学ができなくなった際の送迎などにおいて、とても助かっています。また、制度を利用する中で、協力会員との関係性もより親密になり、ただお手伝いをしていただくだけでなく、正しい箸の持ち方などといったマナーや常識なども教えてもらい、家族のよくな関係性で利用することができていると感じています。」

また、協力会員で瑛大さんの見守りをしている松山礼子さん（岩井沢）は、「ファミリー・サポート・センターのように、地域の間で住民のかたの善意によって行われる取



▲松山礼子さん

り組みは、私が子どもの頃から実施されてきました。実際に制度化されたことで協力会員、利用会員双方の役割が明確になり、より安心して見守ることができています。瑛大さんとも孫のように接しており、成長に携われることができ、とても嬉しいです。お互いさまの気持ちで会員にとっては重要なことであると考えています。」とお話してくださいました。

よりよい子育て支援  
のために

社会情勢の変化に伴い、子育て環境を取り巻く状況も大きく変化しています。こうした状況の中で、子育て支援のあり方として、生まれてくる

子どもたちへの支援はもちろんのこと、子育て世代への支援にも重点を置く必要があります。

町では、第3期小国町子ども・子育て支援事業計画に基づき、妊娠・出産等に要する経済的負担の軽減を図るため、妊婦のかたに対し支援金を支給する出産支援金制度や、0歳児から高校生世代までの子ども世代に対する医療費を助成する子育て支援医療給付制度、町内保育園に入園している園児の保育料の無償化など、お子さんのライフステージに合わせた経済的な支援をはじめとする子育て支援を継続するとともに、基本理念である「親と子のいきいきとした笑顔がやくまち」を実現するために、各種子育て支援事業のさらなる拡充を図り、「健やか小国っ子」を育むため、誰もが子育てしやすい環境づくりを進めていきます。

▼子育て支援センターではお子さんのマンスリーフォトの撮影を行っています



▲中央児童室では学年の枠を超えて活動しています





小国に春がやってきた！

## 白い森イベント「春まつり」開催

5月3日から5日にかけて、道の駅白い森おぐにを会場にして、白い森イベント「春まつり」が開催されました。

このうち3日においては、小国中学校吹奏楽部とおぐに吹奏楽団による合同演奏や、ワラビマンとワラヴィーナによるお菓子まきが行われました。この日は晴天に恵まれたこともあり、会場には多くのかたが来場し、春のひとときを楽しんでいる様子がみられました。



▲ワラビマンとワラヴィーナによるお菓子まき

## 「小玉川熊まつり」開催

### 歴史と伝統を受け継ぎ、後世へ伝える

「小玉川熊まつり」が5月4日に小玉川地区の飯豊温泉梅花皮荘周辺で行われました。

当日は、実際の熊狩りの様子を再現した熊狩り模擬実演や、熊や飯豊の山の神に感謝する神事などが行われ、地区に脈々と受け継がれる歴史と伝統が披露されました。

また、昨年度から復活した「勢子大会」では大勢のかたが、マタギが熊を追い上げる際の掛け声である「ホーリヤー！」や、「くまさん！」などと叫び、会場は大きな盛り上がりを見せていました。



▲マタギによる「勢子大会」の実演の様子

## クアーズテックアースウィーク

### 清掃活動を通して環境について考える

4月24日、クアーズテック合同会社小国事業所による町中心部の清掃活動が行われ、40人の従業員が参加しました。

この取り組みは4月22日の国際マザーアースデーにあわせてクアーズテックグループ全体で実施されるアースウィークの一環として行われ、今年度で3回目の活動となりました。

参加した従業員は、各班に分かれて事業所から中心部へと移動を行いながら、道路脇に捨てられたゴミ等を拾いました。



満開の桜が咲くことを祈って

## ようざんろーど植樹祭が行われました

首都圏に在住の置賜地域出身者などで組織された「花回廊ようざんろーどを作る会（嶋貫昭雄会長）」が主催する第22回植樹祭が、5月13日に道の駅白い森おぐにで行われました。

この植樹祭は、町内においては11年ぶりに開催され、多くの会員が参加しました。当日は、神事が執り行われる中で桜の木の植樹と土入れが行われ、参加者が2人1組となり木の根元に山土を入れ、満開の桜が一面に咲くことを祈りました。



▲「植樹・土入れの儀」での土入れの様子

## 小国町赤十字奉仕団 春の国道清掃 きれいな国道113号に



町内の環境保全活動の一環として、小国町赤十字奉仕団（渡部ます子委員長）は、5月9日に春の国道清掃を行いました。国道113号の間瀬パーキングから新潟県境までの区間を2班に分かれ、団員10人がゴミ袋28袋分の廃棄物を回収しました。

小国町赤十字奉仕団では、国道清掃をはじめ献血推進活動等のボランティア活動を行っており、現在団員を募集しています。奉仕団活動にご興味があるかたは、事務局（健康福祉課福祉担当 ☎61-1000）までお気軽にお問い合わせください。

色鮮やかに想いを描く

## 小国高校生が次期総合センター建設工事の仮囲いをペインティング

5月13日から16日の間、小国高校生の1～3年生15人が、次期総合センター建設工事のために設けられた仮囲いへのペインティングを行いました。

これは、施工業者である山和・高橋・那須JV（井上孝代表）が白い仮囲いに町の未来を担う子どもたちに自由に描いてほしいという想いを、小国高校に依頼して実現したものです。ペインティングに使うペンキやローラーなどの備品はJV側で用意し、高校生は放課後に生徒同士で協力し合いながら、白いキャンバスに色鮮やかな絵を描いていました。



# 挑め、ともに！

～小国高校魅力化通信④～

## アメリカ短期留学報告会を行いました

小国高校では、国際教育の一環として、アメリカ合衆国への短期留学を実施しています。春休み期間の3月7日から3月21日までの14泊15日の行程で、2年生の3人が参加しました。4月16日には短期留学報告会が小国町役場で行われ、生徒ひとりひとりが報告を行いました。



〈参加した生徒の感想〉

「街並みも食べ物も色使いから日本とは全く違う環境に驚きました。常に英語に触れる環境で過ごしたことで、英語や海外の文化への興味がさらに強くなりました。」(高橋明杜さん)

「学校の規模がとても大きいので、小国高校と比較していろいろなことを考えながら過ごしました。誕生日はとても盛大に祝ってもらい、文化の違いを感じました。」(加藤すみれさん)

「学校がとにかく自由で、服装も外食も自由でした。断るときはきっぱり断るなどといった、日本とは異なる文化に触れることができ、良い経験になりました。」(長谷川遙さん)

## 協力隊通信

series 108

### 「2年目頑張ります！」

緑のふるさと協力隊 ささき ゆうま  
佐々木 佑真

こんにちは！

今年度は昨年度に比べて協力隊が少ないこともあり、協力隊通信を書く頻度が多くなりそうです。

4月に着任してから早くも2カ月が経ちましたが、1年前より時の流れが早くて焦っています。4月、5月は去年と同じように農作業をメインに、学童やなんでも屋として活動していました。その他にも、6月1日(日)に開催される玉川山菜祭りの準備にかなり力を入れました。

今後も自主的に活動して頑張っていきます！



## 電力使用量を活用したフレイル予防サービス登録のおねがい

フレイルとは、加齢により体や心の動きが衰え介護が必要となる手前の状態です。生活を見直すなど早めに気づき対応することで健康な状態に回復できます。

フレイル予防サービスは、電気の使い方から健康状態を分析し、長く元気で暮らせるようサポートするサービスです。

■対象者 小国町在住の75歳以上のひとり暮らしのかた（要介護の認定を受けていないかた）

■費用 無料（機器の購入や設置は必要ありません）

■申込方法 本人確認書類（健康保険証・運転免許証・マイナンバーカード等）を持参のうえ下記問合先にてお申込みください。

■問合先 健康福祉課地域保健担当（☎61-1000）へ

## 令和7年第5回 小国町議会臨時会

令和7年第5回臨時会が5月1日に開催されました。令和7年度一般会計補正予算や条例改正などが審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

### 一般会計に1408万7千円を追加

民生費において、物価や燃料費高騰の影響を受け、管理運営に係る負担が増大している町内障がい者福祉施設、児童福祉施設、医療施設、介護施設など12施設を対象とした補助金を交付するほか、老人福祉センターにおける高効率な冷暖房機器の整備に対して支援することとしました。

その結果、補正後の予算総額は、87億9408万7千円となりました。

### 小国町条例の一部を改正しました

個人町民税において、物価上

昇局面における税負担の調整等に対応するため、給与所得が103万円から188万円までの子ども等について、最大45万円まで段階的に控除を行う「特定親族特別控除」が新たに新設されたことに伴い、所要の改正を行いました。

また、軽自動車税の種別割において、新たな排出ガス規制の適用開始等に伴い追加された、総排気量125CC以下で、かつ最高出力が4・0キロワット以下の二輪車について、原動機付き自転車と同等の年額2千円とする税率区分を新たに追加しました。

そのほか、新築住宅等に係る固定資産税の手続きや、加熱式たばこに係るたばこ税の換算方法の見直し、納税環境の整備など、所要の改正を行いました。

### 小国町国民健康保険条例の一部を改正しました

国民健康保険税の課税額の上限を、基礎課税額については65万円から66万円に、後期高齢者支援金課税額については24万円から26万円に引き上げました。

国民健康保険税の軽減対象となる所得算定において、控除する被保険者の数に乘すべき金額を、5割軽減対象では現行の29万5千円から30万5千円に、2割軽減の対象では54万5千円から56万円に引き上げ、軽減対象者の拡大を図りました。

### 小国町簡易水道給水条例の一部を改正しました

尻無沢簡易水道において、今後の安定的な給水を確保していくための経営基盤強化を目的に、料金の増額改定を行いました。

## 特別弔慰金請求のご案内

第12回特別弔慰金の支給対象となるかたは請求の手続きをお願いします。  
前回受給されたかたとご家族には、個別にご案内します。

- 支給対象** 令和7年4月1日において、戦没者等の死亡に関し年金給付の受給権者（公務扶助料や遺族年金の受給権を有する遺族がいないかた）
- 支給内容** 額面27万5千円（5年償還の記名国債）
- 請求期間** 令和10年3月31日まで（期限を過ぎると特別弔慰金を受けることができなくなります。）
- 請求窓口** 健康管理センター 健康福祉課福祉担当
- その他** 請求の際は、事前にご連絡ください。
- 問合せ先** 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）へ

## 7月には、 第27回参議院議員通常選挙 が予定されています

国民の声を政治に反映させるための大事な選挙です。忘れずに投票しましょう。

### 投票方法

参議院議員通常選挙は、山形県選出議員選挙と比例代表選出議員選挙の2つの投票となります。山形県選出議員選挙は「候補者名」を、比例代表選出議員選挙は「政党名」または「候補者名」をそれぞれ投票用紙に記入して投票します。

### 期日前投票は公示日の翌日から投票前日まで

投票日当日に、仕事や買い物、レジャー等で不在になるかたは、期日前投票をしましょう。入場券を忘れずにご持参ください。お手元にはいか

が予定されています

たは、投票所で係員にお申し出下さい。

会場① 役場2階ラウンジ  
会場② 健康管理センター  
森のホール

を予定しています。

### 各種不在者投票について

■**町外に滞在されているかたの不在者投票**

仕事や学業などで、投票期間中、町内にいないかたは、滞在地の市区町村で不在者投票ができます。投票用紙等は、所定の手続きにより郵便で交付しますので、郵送の期間を考慮し、早めにお手続きください。

■**指定病院等での不在者投票**

都道府県選挙管理委員会が指定した病院、老人ホーム等の施設に入院又は入所されているかたは、申し出により、その施設で不在者投票ができます。詳しくは、各施設にお問い合わせください。なお、町内では、次の施設が指定されています。

- 町立病院
- 介護老人保健施設温身の郷
- 特別養護老人ホームさいわい荘

■**郵便による不在者投票の代理記載制度**

重度の身体障害があるかたなど、一定要件に該当するかたは、郵便による不在者投票ができます。その際、自書できないかたは、あらかじめ届け出られたかたが代理記載をすることもできます。郵便による投票をされる際は、事前に「郵便等投票証明書」の交付を受け、必要がありますので、早めにお手続きください。

■**問合せ先** 選挙管理委員会事務局（☎62-2112）へ

## 重度心身障がい（児）者・ひとり親家庭等医療制度について

重度心身障がい（児）者医療給付制度・ひとり親家庭等医療給付制度は、下記の対象者のかたに対し、保険診療による医療費自己負担額の全額または一部を助成する制度です。

### ■対象者

#### ▶重度心身障がい（児）者医療給付制度

住民税所得割の額が23万5千円未満のかたで、身体障害者手帳1・2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳Aをお持ちのかた、または国民年金及び公的年金各法の障害等級1級の障害基礎年金を受給しているかたなど。

#### ▶ひとり親家庭等医療給付制度

所得税非課税世帯で母子家庭・父子家庭等世帯の親と18歳以下の児童、両親のいない18歳以下の児童

※新規の申請受付は随時行っています。具体的な要件等についてはお問い合わせください。

※現在医療証をお持ちのかたには、6月下旬頃に更新のご案内を送付しますので、更新手続きを行ってください。

■問合せ先 町民課国保医療担当（☎62-2260）へ

## 奨学金の貸与を受けている若者を支援

町では、若者の本町帰郷・定住を促進するため、山形県と連携して、奨学金の貸与を受けている大学生や奨学金の貸与を受けていたUターン者に対し、奨学金の返還支援事業を実施します。

### 【やまがた若者定着枠】

■募集人員 県全体で230人

■対象者 次の項目を全て満たすかた

- ①県内の高等学校等を卒業し、国内の大学等に在学中のかた、または県内の大学等に在学中のかた（ともに令和6年度以前に入学されたかたも対象です）
- ②日本学生支援機構の第一種または第二種奨学金の貸与を受けているかた
- ③卒業後、県内に事業所を有する法人、団体および個人事業主への就業を希望するかた、または県内で創業を希望するかた（公務員は対象外です）

■助成内容

2万6千円×令和7年4月以降の奨学金貸与月数

※大学等を卒業後、13か月以内に町内に居住して県内企業に就業し、通算して3年間就業した場合に、最大で124万8千円の助成が受けられます。その他諸条件がありますので、お問い合わせください。

■応募期間 6月30日(月)まで

### 【Uターン促進枠】

■募集人員 県全体で40人

■対象者 次の項目を全て満たすかた

- ①県内の高等学校等を卒業し、国内の大学等を卒業したかた、または県内の大学等を卒業したかた
- ②大学等に在学中に日本学生支援機構の第一種または第二種奨学金の貸与を受けており、返還残額があるかた
- ③令和7年度末において40歳以下のかた（誕生日が昭和60年4月2日以降のかた）
- ④大学等卒業後、県外において就業の実績があるかた
- ⑤申請時点で県外に居住しており、かつ県内で就業していないかた
- ⑥県内に事業所を有する法人、団体および個人事業主への就業を希望するかた、または県内で創業を希望するかた（公務員は対象外です）
- ⑦申請日以降、令和8年10月31日までに山形県内に居住し、5年間以上継続して居住する見込みのかた
- ⑧申請日以降、令和8年10月31日までに山形県内で新規就業または創業し、5年間以上継続して就業する見込みのかた
- ⑨他の奨学金返還支援制度を受ける予定がないかた

■助成内容

県内への居住・就業を開始した時点の奨学金の返還残額（上限60万円）

※その他諸条件がありますので、お問い合わせください。

■応募期間 8月29日(金)まで

■応募・問合せ先 総務企画課政策企画担当（☎62-2264）へ

## お知らせ

### 町営住宅入居者募集

#### 小坂町団地

3DK 6戸

(2階、3階、4階)

- ◎対象 世帯状況に応じた所得制限あり
- ◎家賃 所得により決定
- ◎敷金 家賃の3カ月分
- ◎募集期限 6月10日(火)
- ◎入居時期 7月上旬以降
- ◎問合先 地域整備課建設管理担当 (☎62-2431)へ

#### 後期高齢者医療制度に加入する

皆さまに資格確認書が届きます

後期高齢者医療制度に加入する皆さまには、マイナ保険証の有無にかかわらず、申請なしで、令和8年7月末まで使える「資格確認書」が届きます。(令和8年7月まで使える桃色の資格確認書は7月中にお届けする予定です。)  
「資格確認書」を医療機関・薬局の窓口で提示すると、これまでの被保険者証と同じように医療を受けることができますので、ご安心ください。

### 河川の伐採木を無償で提供します

県では、河川の伐採木を無償提供します。詳細は西置賜河川砂防課ホームページをご覧ください。なお、営利目的や他人への転売を目的とするかたへの提供はできません。

- 日時 6月27日(金)～29日(日) 9時～16時 ※提供物がなくなり次第終了
- 場所 飯豊町添川地内
- 対象者 自ら積込み運搬できるかた
- 申込方法 ホームページから申込書をダウンロードし記入のうえ、当日ご持参ください。
- 申込・問合先 置賜総合支庁西置賜建設砂防課 (☎88-8233)へ

### はかりの定期検査の事前調査に

ご協力ください

取引や証明に使用しているはかりは、2年に1回の定期検査が義務付けられています。

計量器の種類、台数などを把握するため、文書による調査を6月20日(金)までの期間で行いますのでご協力をお願いします。また、文書による調査依頼がない事業者で検査対象の

はかりを所持している場合は、産業振興課商工労働政策担当 (☎62-2416) までご連絡ください。

### 令和7年度ピア・サポーター養成講座受講者募集

がん治療の経験を活かし、ピア(仲間)として、がん患者さんやそのご家族をサポートしてみませんか。

- 日時 7月13日(日) 9時30分～16時
- 場所 南陽市赤湯公民館(えくぼプラザ)
- 対象者 がん経験者とそのご家族
- 定員 先着10人程度
- 費用 無料
- 申込・問合先 やまがた健康推進機構 (☎023-688-6511) まで

### 一般向け成年後見制度に関する研修会のご案内

- 日時 7月25日(金) 12時30分～15時30分
- 場所 はぎ苑(長井市)
- 内容 第一部 漫才「笑って学ぼう! 成年後見」・第二部 パネルディスカッション成

### 年後見制度と市民後見人

- 講師 漫才師 青空一風千風氏
- 費用 無料
- 定員 70人(要予約)
- 申込・問合先 置賜成年後見センター (☎0238-24-6500) まで

### 置賜総合支庁職員出前講座「県政ナビ」

くらしや健康、環境問題など、身近な話題から県が重点的に取り組んでいる各種施策まで、職員が直接皆さんの集いや学習室にうかがいご説明します。

- 対象 地域の皆さまが参加する集会
- ※営利目的や政治・宗教に関する集会などは対象外

- 所要時間 45分～1時間30分
- 申込方法 置賜総合支庁のホームページから一覧表を確認し、希望する講座を選んで希望日の3週間前までに申込書を提出
- 問合先 置賜総合支庁各課または総務課(代表☎0238-26-6000)まで

## 簡易水道料金改定のお知らせ

町内に7つある簡易水道において、施設の老朽化対策を含めた今後の安定的な給水を継続できる経営基盤強化を目的として、本年6月使用分から簡易水道料金を引き上げることといたしましたので、ご理解くださいますようお願いいたします。なお、改定後の料金表は以下のとおりとなります。

	区分	基本料金（1カ月につき）		1 m <sup>3</sup> 毎の超過料金		改定率
		水量	料金			
玉川簡易水道 白沼簡易水道 大滝簡易水道	一般用	8 m <sup>3</sup>	1,300円 (1,200円)	9~30 m <sup>3</sup> 31 m <sup>3</sup> ~	170円 (150円) 200円 (180円)	10.5%
尻無沢簡易水道	一般用	25 m <sup>3</sup>	3,200円 (2,800円)	26 m <sup>3</sup> ~	120円 (100円)	13.9%
叶水簡易水道	一般用	40 m <sup>3</sup>	1,700円 (1,200円)	41 m <sup>3</sup> ~	100円 (80円)	24.1%
五味沢簡易水道	一般用	50 m <sup>3</sup>	3,500円 (3,000円)	51 m <sup>3</sup> ~	100円 (25円)	16.2%
新股・河原角簡易水道	一般用	40 m <sup>3</sup>	2,500円 (1,700円)	41 m <sup>3</sup> ~	100円 (80円)	34.3%

※（ ）内の金額は改定前の料金です

■問合先 地域整備課水道業務担当（☎62-2431）へ

## 保健カレンダー

### 1. 各健診の日程等

#### ■1歳6か月児健診

- ・期 日 6月6日(金)
- ・受付時間 12:30~13:00
- ・対 象 R5年9月~12月生まれ

#### ■2歳児歯科健診

- ・期 日 6月18日(水)
- ・受付時間 13:00~13:15
- ・対 象 R4年9月~12月生まれ

### 2. 場 所 健康管理センター

### 3. その他 母子健康手帳を持参ください。

### 4. 問合先 健康管理センター（☎61-1000）へ

## 6月10日(火)は児童手当の支給日です

6月10日(火)は児童手当の支給日です。

指定された請求者名義の口座に振り込みますのでご確認ください。

児童手当は、年6回偶数月の10日に、前月までの2か月分を支給します。10日が土日祝日の場合はその直前の平日に支給します。

■問合先 健康福祉課福祉担当（☎61-1000）へ

## \*子育て支援センターから\*

### ■6月の広場日程

	曜日・日時	時間	申込
あそびの広場	6/14(土)	9:00~11:30・13:00~16:00 場所:健康管理センター	不要
なかよし広場	月~金	9:00~11:30・13:00~16:00 場所:子育て支援センター(アスモ内)	不要
子育て講座	ハンドメイド	6/10(火)9:30~11:30・健康管理センター	要
	ヨガ	6/17(火)10:00~11:30・健康管理センター	要
	食育	6/26(木)9:00~12:00・健康管理センター	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

体調の悪い場合は、利用できません。

■その他

お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先 子育て支援センター

(ショッピングセンターアスモ内・☎090-9015-8330) へ

### 目指せハンター!

## 初心者向け狩猟免許講習会

狩猟免許試験の受験に向けて、狩猟関係法令、鳥獣判別、銃・わな・網の取扱い実技を講習します。

■期 日 7月5日(土)

■場 所 赤湯公民館(えくぼプラザ)

■受付期限 6月25日(水)

■問合先 (一社)山形県猟友会(☎023-665-0382)

## 林業機械操作技術研修会のご案内

町内の森林整備促進と林業従事者の機械操作技術の向上を図るため「やまがた緑環境税」を活用し、刈り払い機の研修会を開催します。

- 日時 6月30日(月)
- 場所 宮の森会館
- 対象者 町内に住所がある18歳以上のかた、または町内の職場に勤務しているかた
- 定員 28人
- 受講料 テキスト代 4,000円
- 申込期限 6月20日(金) まで
- その他 受講者には「労働安全衛生教育終了証」を交付します。
- 申込・問合せ先 小国町森林組合（☎62-2229）へ

## ～ほしい未来は自分たちでつくる～ 「つむぐマルシェ」 6月7日(土)に開催！

「おぐに移住者コミュニティつむぐ（舟山康名代表）」が年に1度開催している「つむぐマルシェ」が今年も開催されます！是非ご参加ください。

- 日時 6月7日(土) 10:00～16:00
- 会場 ショッピングセンターアスモ駐車場  
※雨天時はアスモ店内で開催
- 内容 フード、クラフト、ワークショップ出展  
ステージイベント  
詳細はつむぐInstagramへ
- 問合せ先 小国移住者コミュニティつむぐ  
E-mail: tumugu.oguni@gmail.com



## 求 人 情 報

右の表は5月14日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎84-8609）へ

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。  
 ※町ホームページに求人情報を掲載しています。

事業所名	職種	求人数	勤務時間
長谷川工業株式会社 小国工場	加工スタッフ（NC旋盤）	1人	8:15～17:15
	加工スタッフ（マシニング）	1人	8:15～17:15 17:00～2:00
アクサ生命保険株式会社 米沢営業所	【小国町】商工会議所・商工会共済・福祉制度推進スタッフ	2人	9:15～17:00 9:15～16:15
株式会社 ビーネックス テクノロジーズ 仙台オフィス	半導体部材製造ラインにおける生産技術業務	1人	8:20～17:10
株式会社 山形銀行	銀行業務 (事務・窓口：小国町内店舗)	1人	8:30～17:00
		1人	8:30～17:00 の時間の間の5時間
特定非営利活動（NPO）法人 まんまる	支援員／地域活動支援センター「みらい」	1人	8:30～17:00
荒川興業 株式会社	製造加工／臨時職員 【未経験者応募歓迎】	1人	変形労働時間制 8:20～17:10
株式会社 高橋商会	ガソリンスタンドスタッフ	1人	変形労働時間制 8:00～17:00 9:00～18:00
株式会社 高橋工務店	1級土木施工管理技士 1級建築施工管理技士	2人	8:00～17:00
	2級土木施工管理技士 2級建築施工管理技士	2人	変形労働時間制 8:00～17:00
株式会社 小国自動車整備工場	自動車整備工	1人	8:00～17:00
株式会社 船山工務店	ウォータージェットガンオペレーター	1人	変形労働時間制
	ジェットマシンオペレーター	1人	8:00～17:00
特別養護老人ホーム さいわい荘 (社会福祉法人 小国福祉会)	看護師	1人	交替制(シフト制) 8:00～17:00 10:30～19:30 9:15～18:15
	入浴介助パート／午後勤務(未経験応募可・事前見学可)	1人	14:00～18:00
置賜森林管理署	(臨) 山林パトロール	4人	8:30～17:15
株式会社 コメリ 新潟ストアサポートセンター	店長代行者(コメリハートアンドグリーン小国店) 準社員	1人	8:45～17:15 11:15～19:45

## 今月の納税 2025.6

6月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 6月26日(木)  
水道料、下水道料、簡易水道料
- 6月30日(月)  
町県民税、介護保険料、住宅使用料、児童福祉使用料
- 問合せ先  
税務課税政管理室  
(☎62-2403) へ



●小国町役場 代表（総務企画課） ☎ 62-2111 代 fax62-5464

●行政管理室 ☎ 62-2112

●観光交流推進室 ☎ 62-2416

●住民窓口担当/町民生活担当/危機管理担当 ☎ 62-2260

●建設管理室 ☎ 62-2431

●企画財政室/次期総合センター建設推進 ☎ 62-2264

●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821

●国保医療担当 ☎ 62-2261

●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406

●農林振興室 ☎ 62-2408

●税政管理室 ☎ 62-2403

●議会事務局 ☎ 62-2448

## 戸籍のまど

(4月届出分)

誕生おめでとうございます。

叶 水中村 日々基 (由 梨)

結婚おめでとうございます。

(古田 安部 直輝  
大阪府 大野 千明)

おくやみ申し上げます。

大 滝 佐藤 重見 (73)  
 増 岡 山田 辰美 (84)  
 岩 井 沢 梅津 ハナ (99)  
 小国小坂町 齋藤 春喜 (90)  
 幸 町 佐藤 明 (91)  
 小 股 安部 初江 (80)  
 片 貝 河村 春次 (96)  
 小国小坂町 梅川 さだ (92)  
 栃 倉 伊藤 とも子 (93)  
 小 国 町 三島木 ミワ (100)  
 緑 町 小笠原 茂 (90)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

### 人口のうごき (令和7年4月30日現在)

人口 男・・・3,228人 (+1)  
 女・・・3,172人 (+1)  
 計・・・6,400人 (+2)  
 世帯数 2,892世帯 (+19)

### 編集後記

特集の取材で、  
 の子ガを講座  
 のヨガを体験  
 しました。体  
 ンストライク  
 ターの熱血指  
 導のもと、お  
 母さんがと一緒  
 汗を流しました。  
 段々流しなな  
 験をさせたいな  
 ことへの感謝と  
 に、こうした経  
 験を皆さんに  
 が広報担当の使  
 命であること  
 筋肉痛とともに  
 しました。  
 (舟山)

6月の

## おぐにスポーツイベント



### 「運動で健康サプリ」 (運動習慣推進事業)

■日時 6月14日(土) 10:00~11:00

■場所 小国町民総合体育館

■内容 「ストレッチボール」

■対象者 どなたでも

■参加費 500円~750円

■持ち物 タオル、飲み物

■申込締切 6月11日(水)

※ストレッチボールは無料でお貸しします。

■申込・問合せ先

(☎62-5808) へ

特定非営利活動法人

おぐにYui  
スポーツクラブ

### 情報公開制度と個人情報保護制度の 令和6年度の運用状況

■情報公開制度 情報公開請求1件

【決定件数1件、取り下げ0件、翌年度繰越0件】

○内訳 ◇全部公開0件◇部分公開1件◇非公開0件 (うち不存在0件) ◇異議申し立て0件

■個人情報保護制度 個人情報ファイル簿件数469件

○内訳 ◇町391件◇教育委員会38件◇選挙管理委員会22件◇監査委員1件◇農業委員会16件◇固定資産評価審査委員会1件

(総務企画課行政管理担当)

## 相談

### ▽総合相談会

#### ・行政相談

■日時 7月5日(土)13:00~15:00

■場所 総合センター

■対応者 行政相談委員 林公子氏

■問合せ先 町民課町民生活担当へ

# ドローンがみた、 おぐにの風景

No. 56



## ⑤6 越中里地区

越中里地区には、学問の神様として有名な菅原道真を祀る「菅原神社」があり、境内には町指定文化財である「男神像」があります。『小国町の文化財』（小国町誌編集委員会編 1999年）によるとこの像はかつて当地を治めていた上杉家の氏神を祀ったものといわれており、神像は町内に限らず、県内においても数が少ないため、貴重な資料であるとされています。

撮影した5月19日は遠くにそびえる飯豊連峰が昨季の大雪の残雪で、この時期には珍しく白い雪化粧をまとっている様子がみられた一方で、地区の周囲を見渡せば田んぼの水張りが始まっている所も見受けられ、季節の移ろいをいたる所で感じることができました。